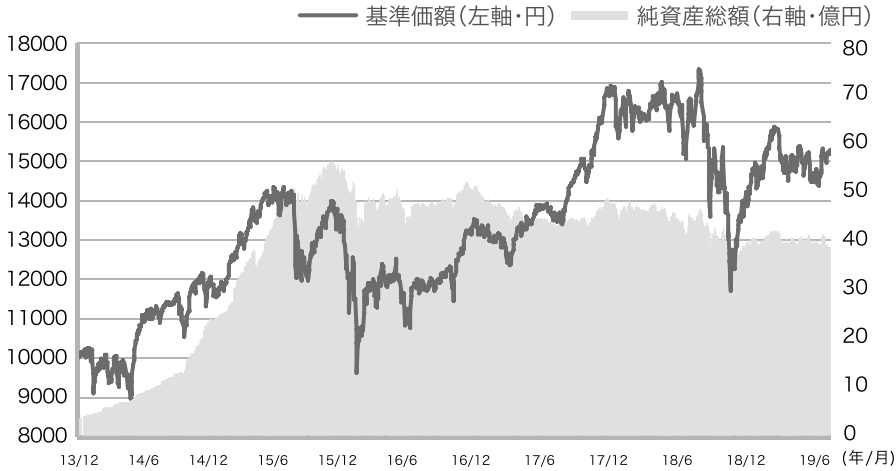




2019年9月30日付

## 基準価額の推移



## ファンドのデータ

基準価額	15,205円
純資産総額	3,813百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「ザ・2020ビジョンの費用について」をご覧ください)。※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.265%(消費税込)です。

## ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式	98.0%	4.6%
投資証券等	0.0%	▲3.3%
現金等	2.0%	▲1.3%
構成銘柄	57社	+1社

※投資証券等とはREIT(不動産投資信託)等、上場している株式以外の有価証券。

## 分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2014年12月18日)	第2期 (2015年12月18日)	第3期 (2016年12月19日)	第4期 (2017年12月18日)	第5期 (2018年12月18日)
0円	0円	0円	0円	0円

※分配実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合があります。

## 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
3.92%	2.09%	0.47%	▲12.16%	28.01%	32.17%	52.05%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

## チーフポートフォリオマネージャーより

### 運用責任者メッセージ

9月の内外金融市場は、引き続き政治的なイベントを意識した展開でしたが、米中協議再開と欧米の金融緩和などから世界的な株高となりました。また、世界的な長期金利の一段の低下によりマイナス利回りの債券が増加、それを受けて、一部が配当利回り株式に資金が流れた様子でした。一方、小型成長株の上昇は限定的でした。当ファンドは3.92%の上昇となりました。当月は、ベンチマークではありませんがTOPIX(東証一部株価指数; 配当込み)は6.04%の上昇、日経平均株価は5.08%の上昇、東証マザーズも4.14%の上昇です。これで、年初からの9ヵ月で21.10%の上昇となりました。(同期間のTOPIX配当込みは8.78%、日経平均株価は8.70%)。年初からの好調を維持しています。外部環境が不透明な中、引き続き、慎重な運用を維持する予定です。引き続き、当ファンドにご期待ください。



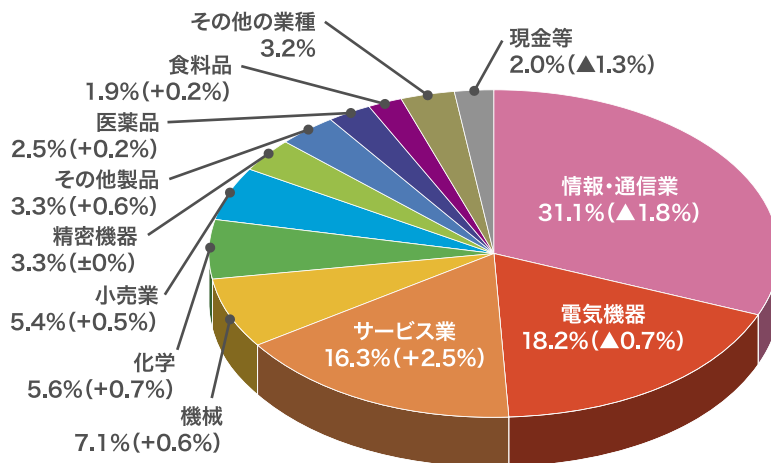
代表取締役社長  
兼最高運用責任者 伊井 哲朗

## 市場概況

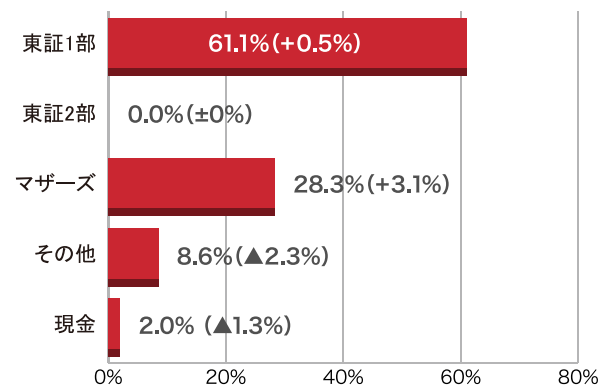
9月前半の日本株は急伸となりました。月初は米中双方の追加関税の発動が警戒され下落して始まりましたが、5日に米中通商協議の再開が報道されたことから上昇に転じました。また、香港政府による逃亡犯条例の撤回や、英国のEUからの合意なき離脱の可能性が低下したことが追い風となり、さらには9日にパウエルFRB議長が金融緩和に積極的な姿勢を示したことや、11日にトランプ大統領が10月1日に予定していた制裁関税の発動を10月15日に先送りするとしたことで上昇は加速し、日経平均は10営業日連続の上昇となり22,000円の大台を回復しました。9月後半は高値圏でもみ合いとなりました。18日の米FOMCでは2会合連続の利下げが決定されましたが、政策金利見通しが利下げ打ち止めと受け止められたことや、日銀が金融政策の現状維持を発表したことで上値の重い展開となりました。また、24日にトランプ大統領の弾劾調査の方針が示されたことや、27日に米国の対中投資制限の噂から利益確定売りに押され、日経平均は前月比1,051円高(+5.08%)の21,755円で終わりました。

トレーディング部 瀧上 幸男

## 資産・業種別構成比 ( )内は前月比

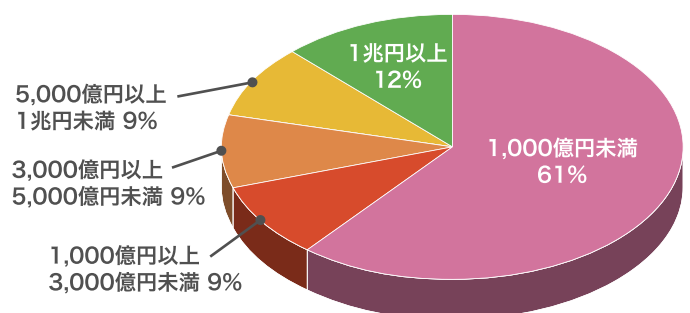


## 市場別構成比 ( )内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 時価総額別構成比については、構成銘柄数における当該時価総額別の社数の割合を示しています。

## 時価総額別構成比



## 運用状況

### ◎ファンドの月間リターンと主な投資行動

9月は、国内株式市場も当ファンドも上昇しました。組入れ上位10銘柄の中ではワークマンの35.88%を筆頭に、ジャパンエレベーターサービスHD、エムスリーが約10%以上上昇し、パフォーマンスに貢献しました。また、複数銘柄の入れ替えも実施しました。その結果、当ファンドは、年初から良好なパフォーマンスを維持していますが、引き続き、慎重な運用を心がけて参ります。

- 組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります

最高運用責任者 伊井 哲朗

## 組入上位10銘柄の紹介

(2019年9月30日現在)

業種	銘柄名	組入比率	概要
サービス業	エムスリー	4.2%	医療従事者向け情報サイトで製薬会社への情報提供支援事業、医薬の研究開発のe化を推進する治験事業を展開。MR君(医療情報提供サービス)の持続的な成長に加えて、治験のe化を推進する「治験君」が第2の成長エンジンへ。
電気機器	ソニー	3.6%	世界トップシェアを誇る半導体「CMOSイメージセンサー」を成長のけん引役に、ゲーム、映画、音楽、エレクトロニクス製品でシナジーを掘り起こし、持続的な高収益、新たな価値を提供し続ける企業を目指す。
サービス業	リクルートホールディングス	3.4%	会社設立以来、60年を超えて常に変化を続け新しい価値の創造を続ける。峰岸社長は、「企業文化以外は全て変えていく」と決めて同社の変化を推進。この10年でゼロに近かった海外売上高比率も50%を超える勢い。
その他製品	任天堂	3.3%	据え置きゲーム機ハード、ソフトの総合大手。2017年に発売した新型据え置きゲーム機「Switch」およびソフトの販売が好調に推移。今後は有力新作ソフトの拡充に加えて、オンライン機能や「LABO」など新しいあそびの提案などに注目。
情報・通信業	ラクスル	3.1%	ネット上で完結する印刷・広告プラットフォーム「ラクスル」を運営。大企業中心に垂直統合で形成された産業をインターネット・シェアリングにより水平分業化することで、日本全体の生産性向上に取り組む。長期的なプラットフォーム価値の最大化を目指した成長投資の効果に期待。
電気機器	日本電産	3.1%	モータの開発・製造・販売が事業の中心。中期戦略目標「Vision2020」で掲げる2020年度売上高2兆円、営業利益率15%以上、株主資本利益率18%以上、の目標達成に向けて、4月1日付けで吉本新社長が就任し経営体制の一層の強化を図る。創業者である永守氏は、会長兼CEOとして引き続きグループを牽引。
情報・通信業	SHIFT	2.9%	「すべてのソフトウェアにMade in Japanの品質を」を掲げ、中堅から大企業を中心にソフトウェアの品質保証・テスト事業を展開。卓越した実践力を持つ丹下社長、会社の「品格」面から成長を支える松尾副社長により、売上高1000億円超の世界No.1品質保証専門企業を目指す。
小売業	ワークマン	2.7%	1982年設立。北関東のスーパーマーケットから分離した作業服専門チェーン。機能性があるのに、徹底的に安いのが特徴。従来、運送業や設備工事業、土木業などに従事する人たちが購買の中心だったが、SNSや口コミで支持され、一般消費者への購買も広がってきている。需要予測システムやトレンド分析の活用などで売れ残りを減らす施策も展開。
情報・通信業	ユーザベース	2.5%	法人向け業界情報プラットフォーム「SPEEDA」、経済ソーシャルニュース「NewsPicks」を展開。既存事業のEBITDAマージン30%超を2020年までに、米NewsPicks事業の黒字化を2021年までに目指す。
サービス業	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	2.5%	エレベーターの保守・リニューアルを手がける。対象市場は国内に稼動する約100万台のエレベーター。その約8割を設置したメーカー系保守会社が、残り2割を同社などの独立系がメンテナンスを請け負う。エレベーターの老朽化が進むなか市場が堅調に拡大。価格設定を含めたコスト競争力、リモートメンテなどを備えた技術力、東証上場によるブランド認知向上、などを強みにシェア向上を図る。

●業種については東証33分類に基づいて記載しております。 ●比率は純資産総額を100%として計算しております。

## 未来予想図～20-20vision～

### 統合レポートは企業との重要な対話ツール

企業への個別取材では、テクノロジー、人材戦略、再編、などエキサイティングな話をいつも探している。直近は、専門小売り(靴、作業服)、リユース品の買取販売、中古車販売・整備、ディスカウントストア、総合商社、警備会社、自動車メーカー、インターネットサービス(メディア、通販)、食品卸、フィンテック系小売り、コンビニ、廃棄物リサイクル、紙袋メーカー、オンラインシステム(サブスクリプション、決済処理サービス、ネットショップ受注在庫管理)、などを取材した。8月以降は2019年版の統合レポートが出揃ってくる時期で、それをもとに企業と深い対話がしやすい。統合レポートには、投資家が必要とする基礎情報・財務データ・経営戦略・ESG情報などがまとめられており、その会社の価値創造ストーリーを知ることができる。取材前には、必ず目を通すようにしている。今回、印象に残った1冊は、人材戦略において新しい取り組みを続けている総合商社。取材時も、統合レポートを中心にディスカッションした。2013年度からの朝型勤務制度の導入により労働生産性の向上を本格化し、週2回の脱スーツ・デー、がんとの両立支援施策などによって、アイデアが生まれやすく働きがいのある職場環境、社員の健康力向上などを実現し、結果として、優秀な人材確保、企業価値向上につながるという好循環が生まれたという。同業大手の中では最少の単体従業員数で、連結当期純利益は着実に向上。就職人気ランキングでもトップとなっている。優秀な人材の確保・流出防止は、企業価値向上のための重点項目だ。若い世代が多いインターネットサービスの会社でも、1～2週間に1度、各部署、各階層での上司と部下の1対1ミーティングを実施、仕事や仕事外の悩みを聞く時間をとっているという。一方、テクノロジーの面で興味深かった取材が、警備会社の5G(第5世代移動通信システム)、AI(人工知能)の活用。警備会社は、労働集約的な警備から、機械警備(センサー検知)に重点を移すことで、警備の対象を広げ効率性も追求してきた。現在、画像処理技術向上のなか、5G活用、AI開発の先行投資を続けている。鮮明な画像を大量に蓄積し、AIで解析、危険な行動や不審者の犯罪を未然に防ぐ研究をする。テロへの対応に加え、道路での危険運転の検知、鉄道ホームでの転落防止、中古車販売店での盗難防止、など身近なところにも警備の対象が広がる。



シニア・アナリスト  
上野 武昭

## コモンズPOINTからのお知らせ

### 【山口選手と東海林選手が東京パラリンピック日本代表推薦選手に内定!】

2019年9月9日～15日にイギリス・ロンドンにて、パラ水泳世界選手権大会が開催されました。そこで、山口尚秀選手(100m平泳ぎ)、東海林大選手(200m個人メドレー)がともに、世界新記録にて金メダルを獲得し、東京パラリンピックへの切符を手に入れました。

詳しくは連盟のHPをご覧ください→<https://jsfpid.com/london-2019/>

また9月21日～23日には、横浜国際プールでもジャパンパラ水泳競技大会が開催され、2つの日本新記録、5つの大会新記録が樹立されました。

→[https://jsfpid.com/ranking/2019\\_result/2019\\_jp-championships/](https://jsfpid.com/ranking/2019_result/2019_jp-championships/)



### 【みんなの水泳の絵 絵画展 展示ボランティア募集@高知】

コモンズPOINTの寄付金を活用して、連盟登録選手より募集して「みんなの水泳の絵」絵画展を今年も開催します。第一弾の会場は、11月10日(日)第22回日本知的障害者選手権(25m)水泳競技大会が開催される高知市東部総合運動場 屋内競技場 くろしおアリーナ。

(今年応募があった作品:タイトル『ダーツシュ!』『こんなふうにかっこよく、速くクロールが泳げたらいいな』と思って描きました)

展示ボランティアをご希望の方は、下記メールアドレスまでお問い合わせください。

[commons-mkt@commons30.jp](mailto:commons-mkt@commons30.jp)



コモンズPOINT担当 馬越 裕子

## お知らせ

### ◎Pick up!セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。 <https://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名		日付	時間	場所
コモンズ投信10周年感謝の集い	【福岡】	10月20日(日)	10:00～12:30	JR博多会議室(福岡県福岡市)
	【札幌】	11月17日(日)	13:00～15:30	北濃会館(北海道札幌市)
	【名古屋】	12月15日(日)	13:00～15:30	オフィスパーク名駅花車デザイン会議室(愛知県名古屋市)
はじめてのコモンズ(ファンド説明会)	【お子様連れ歓迎】	10月11日(金)	13:30～15:00	コモンズオフィス(東京都千代田区)
	【名古屋】	10月12日(土)	14:00～15:20	オフィスパーク名駅カンファレンスセンター(愛知県名古屋市)
		10月24日(木)	19:00～20:30	コモンズオフィス(東京都千代田区)
		10月27日(日)	13:00～14:20	FinGate(東京都中央区)
	【お子様連れ歓迎】	10月29日(火)	13:30～15:00	コモンズオフィス(東京都千代田区)
NISA・iDeCo 活用セミナー ～コモンズ30ファンドで長期つみたて資産形成～	【品川】	10月9日(水)	19:00～20:30	ComfortSpace品川(東京都品川区)
	【浦和】	10月19日(土)	09:45～11:30	埼玉会館 4C会議室(さいたま県さいたま市)
コモンズ投信運用報告会	【名古屋】	10月12日(土)	15:30～16:45	オフィスパーク名駅カンファレンスセンター(愛知県名古屋市)
	【東京】	10月27日(日)	14:30～15:45	FinGate(東京都中央区)
今からはじめたい、教育費づくりと金融教育	【お子様連れ歓迎】	11月2日(土)	13:30～15:30	丸井グループ本社2F WORK LOUNGE「tamaru」(東京都中野区)
コモンズ30塾 「サステナビリティレポートを読み解く」 コモンズ30ファンド投資先企業 「ダイキン工業」をお迎えして		11月26日(火)	19:00～21:00	21Cクラブ(東京都千代田区)

## ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしく お願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

<b>価格変動リスク</b>	当ファンドは実質的に国内の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
<b>流動性リスク</b>	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行なえない、又は取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

## その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり感が小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

## 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○			○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第52号	○	○	○		
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第32号	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第164号	○	○			

## ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。  (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.265%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## お申込みメモ

商品分類	追加型投信/国内/株式
信託設定日	2013年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	(コモンズ投信の場合)1万円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	(コモンズ投信の場合)1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■ コールセンター (受付時間/平日 午前9時~午後5時)	■ ウェブサイト
	<b>03-3221-8730</b>	<a href="https://www.common30.jp/">https://www.common30.jp/</a>
<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>		<p>金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2061号 加入協会 一般社団法人投資信託協会</p> <p><b>コモンズ投信株式会社</b> 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階</p>